

学校評価

達成率	評価
81% ～ 100%	A
61% ～ 80%	B
41% ～ 60%	C
21% ～ 40%	D
0% ～ 20%	E

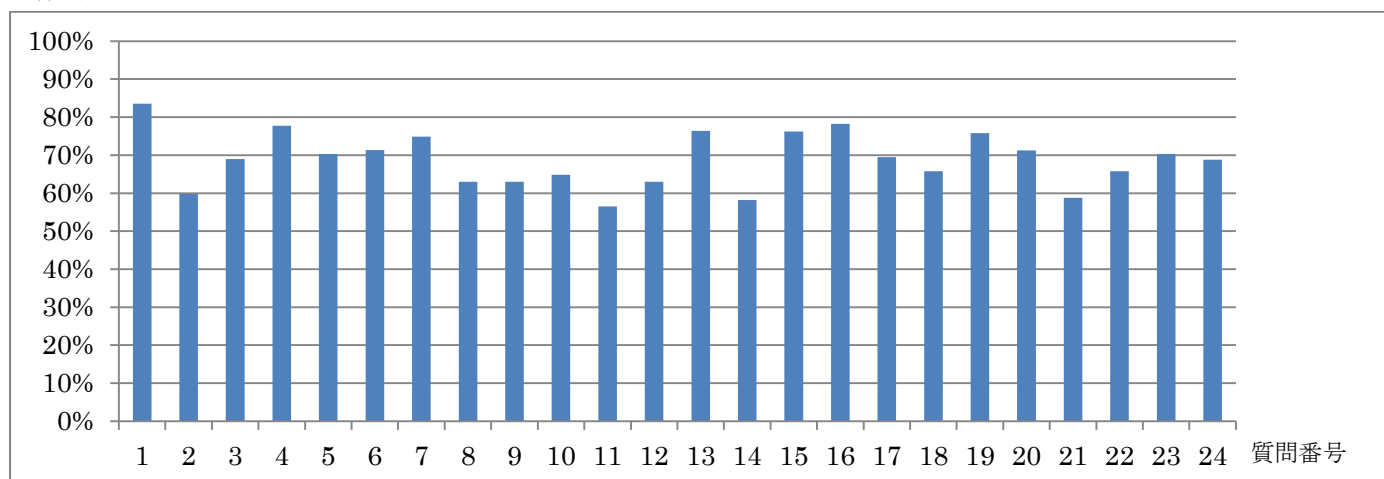
1 職員による自己評価

- ・アンケート回答選択枝（4＝よく当てはまる、3＝ほぼ当てはまる、2＝あまり当てはまらない、1＝当てはまらない）
- ・評価の点数について、素点平均＝4～1の評価の平均値。（4点満点）
達成率＝（素点平均－1）×100／3（100％表示）

領域	評価の観点	実践目標	達成率	評価	成果・課題・改善策
学校運営	1	学校は学年通信や保健だより耳だよりなどを発行することで、保護者や子供たちへ情報発信ができています。	84	A	・保護者の評価からも、学部だよりその他の情報発信はよくできている。 ・ホームページは更新を早め、タイムリーな情報を発信する。 ・聴覚障害教育のセンター的機能を充実させるためにホームページを活用する。
	2	学校のホームページは適切で興味ある内容になっている。	60	C	
	3	学校は日頃から育友会との連携をとり、学校の教育活動の理解を促すよう努めている。	69	B	
	4	学校は地域のセンター的機能を果たしている。	78	B	
	5	学校は卒業後の社会参加や自立に必要な力を身につけるため、幼児から発達段階に応じた進路学習を行っている。	70	B	・進路指導については一定の評価を得ている。 ・個別の教育支援計画策定にキャリア教育の視点を入れる。
	6	個別の教育支援計画は、担任と保護者の話し合いで子供たち一人一人の目標に基づいてつくられている。	71	B	
	7	学校は研究授業や公開授業、研修会などを計画的に実施し、指導力の向上に努めている。	75	B	・生徒、保護者からも授業のわかりやすさは評価されている。研究授業・公開授業をさらに積極的に継続する。 ・コンピュータやIT機器を活用した授業の研究研修を進める。 ・新着任者を中心に専門性向上のための研修を継続する。
	8	学校は聴覚障害の専門性について職員相互で高め合おうとする雰囲気がある。	63	B	
	9	コンピュータやIT機器は充実し、授業や校務での活用の幅が広がっている。	63	B	
	10	学校は子供たちが安全に過ごせる環境を作り、事故を防止するための適切な配慮を行っている。	65	B	・校内の施設・設備の安全点検を充実させる。 ・不審者対応研修・訓練の実施を工夫する。
	11	学校は危機対応力がある。（個人情報の管理、不審者対応など）	56	C	
	12	学校は子供たちの問題に組織的に取り組める体制が確立している。	63	B	

領域		評価の観点	実践目標	達成率	評価	成果・課題・改善策
学校運営	13	関係諸機関との連携	学校は医療、福祉、労働等の諸機関と連携する機会を持ち、子供たちの支援に活かしている。	76	B	・校内の総合支援センター部を中心に充実した活動が出来ている。
	14	学部・学年運営	学校では保・幼・小・中・高の学部間の連携や、校務分掌部間の連携ができてい	58	C	・10月から職員室が1つになり全学部が揃った。情報共有・学部間連携を進める。
	15	教育相談	学校は子供や保護者の進路や学習の悩みに対して個人面談などを行い、適切な指導をしている。	76	B	・担任レベルでの相談やカウンセリングの活用などは活発であった。 ・今年度も保護者向けの研修会を数回持つことができた。
	16		学校は補聴器や人工内耳に関する相談に対して適切なアドバイスができてい	78	B	
教育課程	17	個に応じた	学校は個別の指導計画を基に、子供の障害に配慮した教育活動を行っている。	69	B	・障害の多様性に伴い、個別に対応できる教育力の育成が求められる。 ・保護者、生徒の評価で家庭での学習時間が不足している。家庭学習を充実させるよう取り組む。
	18	学習指導の徹底	学校は子供たちが学習に意欲を持てるように、わかりやすく効率的な授業を行っている。	66	B	
	19	特別活動・行事	学校は子供たちが主体となる行事やイベント活動の充実に努めている。	76	B	
課題教育	20	防災・安全教育	学校はより具体的な災害状況を想定した実践的な防災訓練をしている。	71	B	・本年度は防災研修の充実を図った。来年度は実践的な避難訓練を実施する。 ・交通安全教室の実施方法等、検討する。 ・日頃から子ども達に交通安全に向けての意識づけを行う。
	21		学校は交通事故防止などの安全教育を積極的に行っている。	59	C	
	22	人権教育	学校は命を大切にし、人権を重視した教育を行っている。	66	B	
	23	食育	学校給食を通して食生活や食事のマナーなど望ましい食習慣の指導を行っている。	70	B	
平均値				69	B	

達成率



2 保護者による評価

(1) アンケート結果

・各設問のアンケート回答選択枝

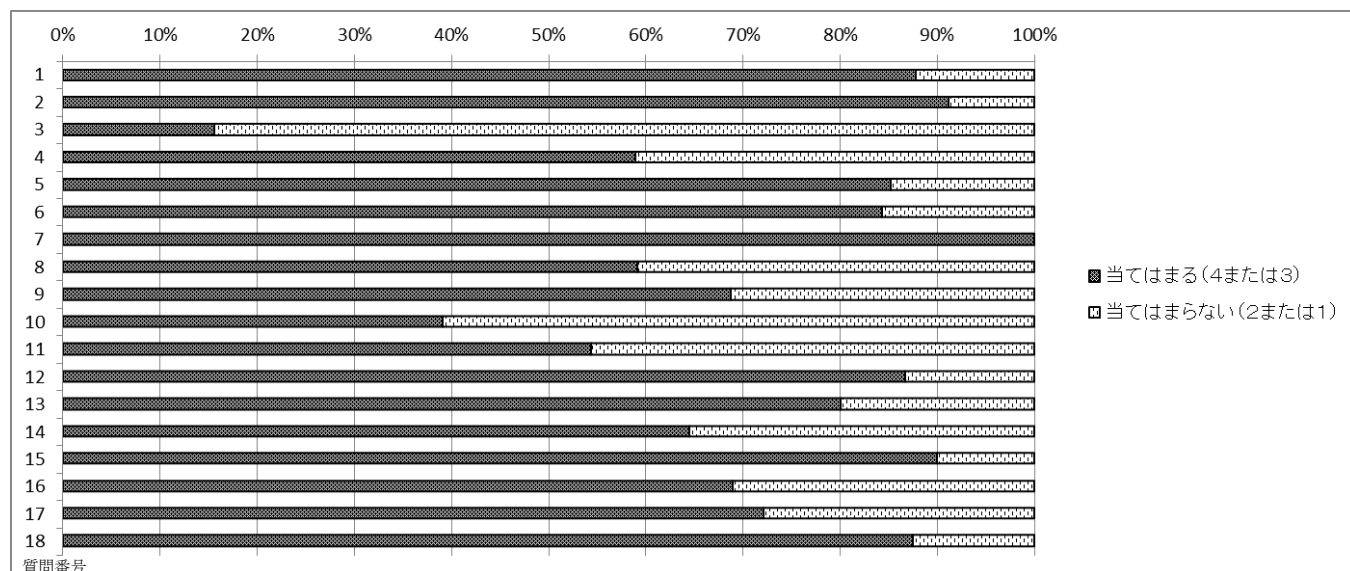
(4 = よく当てはまる、3 = ほぼ当てはまる、2 = あまり当てはまらない、1 = 当てはまらない)

・達成率 = (素点平均 - 1) × 100 / 3 (100%表示) 評価基準は職員の表に従う。

・評価が C または D、達成率が 60% 以下に網掛け。

	設 問	達成率 (学部別)						評 価
		保	幼	小	中	高	合計	
1	お子様は、学校に行くのを楽しみにしている。	87	87	82	82	66	78	B
2	学校からの配布物等には目を通している。	90	87	82	78	80	82	A
3	学校のホームページをよく見ている。	30	27	23	16	27	24	D
4	学校や学年・学級の目標や方針がわかる。	77	58	60	38	53	55	C
5	授業は楽しくよくわかるように工夫されている。	90	78	85	67	58	72	B
6	お子様の成長の様子や課題など評価がわかりやすく伝えられている。	93	73	82	67	61	72	B
7	母子通学で学んだことを家庭で取り組んでいる。	80	80				80	B
8	お子様は学校生活の様子を家庭でよく話しをする。	70	62	53			60	C
9	宿題はお子様にとって適切な量である。			84	58	48	61	B
10	お子様は家庭でよく勉強している。				51	41	44	C
11	部活動が活発な学校である。				58	48	51	C
12	学校は挨拶やルールを守る指導をしている。	87	82	82	60	58	71	B
13	学校は本人や保護者の願いや思いをきちんと受け止めている。	87	67	77	64	61	69	B
14	学校は防災や不審者侵入などの対策ができています。	70	56	58	58	58	59	C
15	お子様は学校行事を楽しみにしている。	80	89	96	82	71	82	A
16	学校は進路(進級を含む)に関する情報提供を適切に行っている。	77	55	59	58	65	62	B
17	学校は家庭・地域・医療との連携・協力が図れている。	80	62	69	64	60	65	B
18	お子様を本校に入学させて良かったと思う。	90	73	83	76	74	78	B
	平均	79	69	72	61	58	65	B

(2) 4 または 3 当てはまる、2 または 1 = 当てはまらないの比率



3 中学部・高等部の生徒による評価

(1) アンケート結果（保護者の評価と同じ方法）

	設 問	達成率			評 価
		中	高	合計	
1	予習・復習などの学習習慣が身についている。	60	52	54	C
2	宿題や課題をきちんとやって、期日までに提出している。	67	67	67	B
3	授業中は、気持ちを集中して学習している。	55	65	63	B
4	授業の内容は、よく理解できる。	60	67	65	B
5	先生の話（手話）は、よくわかる。	73	75	75	B
6	中間試験や期末試験の前には、計画を立てて一生懸命勉強している。	67	70	69	B
7	学校や学部のみまりをきちんと守って、生活している。	71	73	73	B
8	携帯やスマートフォンは、ルールを守って使っている。	71	79	77	B
9	交通ルールや電車やバスの中でのマナーを守っている。	73	80	78	B
10	掃除の時間はまじめに取り組み、学校の備品や施設を大切に使っている。	78	77	77	B
11	自分から積極的にあいさつをしている。	67	68	68	B
12	相手に応じた言葉遣いで話すように、気をつけている。	51	68	63	B
13	日番や週番など、当番の仕事を怠けずにきちんとやっている。	82	75	77	B
14	部活動に熱心に取り組んでいる。	80	86	84	A
15	文化祭や体育大会などの行事に、まわりと協力して取り組んでいる。	69	87	82	A
16	防災の学習や、講演会（携帯、性教育など）によって、自分の生活を見直したり考え方を 変えたりしたことがある。	60	60	60	C
17	進路の講演会や卒業生の話聞いて、自分の進路について考える参考になった。	51	68	64	B
18	悩んだり困ったりした時に、相談できる友だちや先生がいる。	69	72	71	B
19	勉強のことや友だちのことについて家の人と話をする。	56	71	67	B
20	この学校に入ってよかったと思っている。	62	64	64	B
	平均	66	71	70	B

(2) 4または3当てはまる、2または1＝当てはまらないの比率

